

都心部既成市街地におけるコミュニティ・デザイン

まちづくり研 教授 小泉秀樹

助教 泉山墨威

TA 圓山王国

背景

- ・ 東京都心部では大型再開発が進み、その区域内でのエリアマネジメントが進められている。しかし、エリア外の中小地権者からなる「一般市街地」では、こうしたエリアマネジメントの動きは、まだほとんど見られない。
- ・ 一方で、アート活動やリノベーション、公共空間の社会実験などをつうじた地域空間・社会再生へのアプローチが点在している。
- ・ また、近年の都心居住ブームのなか、また地区計画を通じた誘導もあり、都心既成市街地では、オフィス更新よりも、むしろ住宅供給が盛んな場合もある。
- ・ 一方で、伝統的な地域社会（コミュニティ）も根強く活動している。ただし、主なメンバーの高齢化は否めない。

課題

- ・ 東京都千代田区の神田を対象に、既成市街地型のエリアマネジメントを構想する。詳細なフィールドサーベイをもとに現代的コミュニティ・デザインのアプローチにより、エリアマネジメントのあり方を構想する。

スケジュール

6月2日 イン트로ダクション：

- ・ 課題説明
- ・ レクチャー
- ・ 調査グループ編成
- ・ 調査企画検討

6月9日 フィールドサーベイ1

6月16日 フィールドサーベイ2、サーベイ1結果提出・講評

6月30日 提案とりまとめ（自主作業）

7月7日 中間発表・講評

中間成果イメージ：地域資源・ステークホルダー調査、空間活用アイデア検討

7月14日 提案検討ワーク

7月21日 コミュニティ・デザインの提案作成作業（ラップアップ）（中間発表）

7月28日 コミュニティ・デザインの提案作成作業（ラップアップ）

8月4日 最終発表・ディスカッション

最終成果イメージ：神田地区のまちづくりビジョン・シナリオ・アクションの提案